

1年 前期学年研修のまとめ

1. 児童の実態

- ・ 明るい
- ・ 基本的な生活習慣がついていない。
- ・ わがままな態度が目立つ。
- ・ 何事にも興味を示すが長続きしない。
- ・ 体験が少なく、仲間との関わりを大切にしない。
- ・ 集団生活に適応していけないことがある。

2. 学年研修目標

地域の自然や施設を使って、仲間とともに遊んだり、作ったりする活動を通して、生活を楽しむ子

3. 具体的な活動内容

5つの柱について主な活動目標

| | | |
|-------------|---|-----------------------|
| 体験をしよう | → | 自分なりの願いや課題を持って活動する力 |
| 大事に育てよう | → | 人とのかかわりを大切にして活動する力 |
| 仲良くしよう | → | 学んだことを他の学習や生活に生かしていく力 |
| みんなで遊ぼう | → | 自己を豊かに表現できる力 |
| 私のひみつを紹介しよう | → | 自己を豊かに表現できる力 |

↓

自分なりの思いや願いを持つことができる
活動する楽しさを味わうことができる
興味・感心を持つことができる
自ら疑問に感じたりしたことを追求できる

⇓

統合

4 . 活動内容

| 月 | 探検しよう | 大事に育てよう | なかよくしよう | みんなで遊ぼう | 私の秘密を紹介しよう |
|----------------------------|---|--|---|---------------------|-------------------|
| 4 | ・学校の周 りの探検 | ・あさがおの 種まき | ・クラスの友 達(自己紹 介) ・2年生の おにいさん おねえさん ・6年生の ペア | ・遊ぼう ・中庭で遊ぼ う | ・ |
| 5 | ・2年生と 探検 ・自分たち で計画し て探検 ・先生のサ イン集め ・もう一度 行ってみ たい場所 | ・あさがおの 誕生会 ・公園でみつ けたよ | ・新しい友達 と遊ぼう | ・公園で遊ぼ う | |
| 6 | | ・お世話をし よう ・あさがおの 自慢大会 ・水辺の生き 物を育てよ う | | ・砂遊びをし よう | |
| 7 ・ 9 月 前 半 | | ・種取りをし よう ・生き物を育 てよう | | | ・夏休みの思い出を教 えるよ |

5 . 具体的な活動

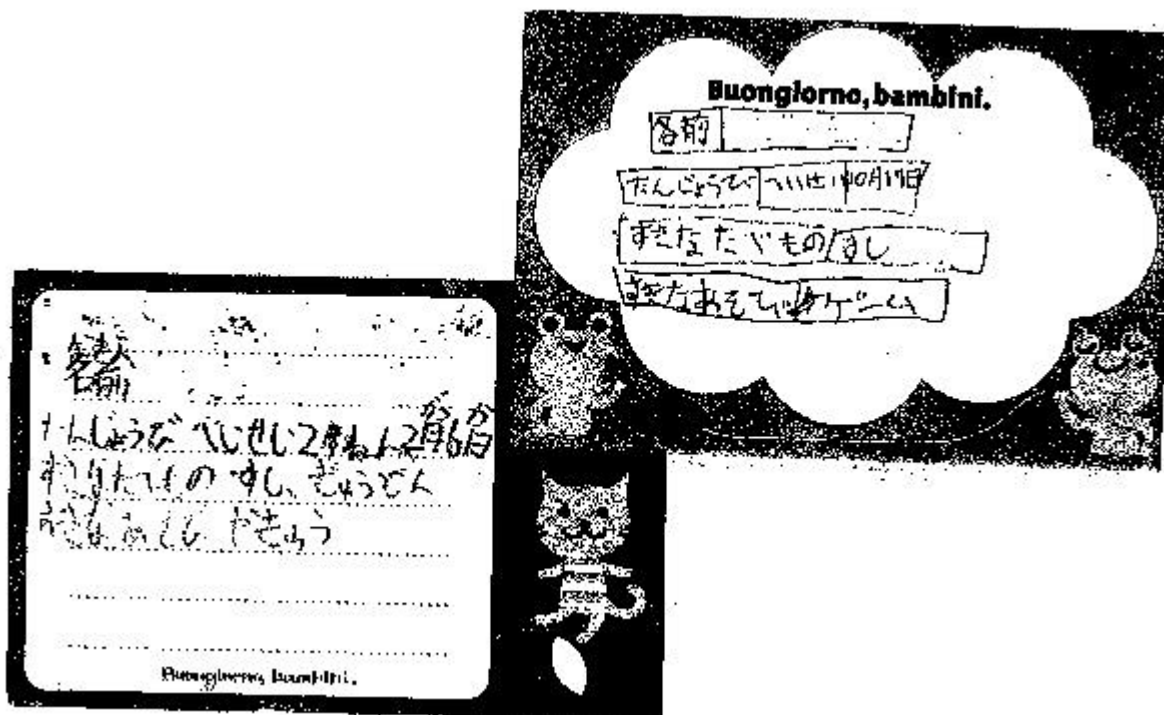
なかよししよう

1年生は入学してから、学級内での「名刺交換」に始まり、「なかよし遠足」、そして、2年生と「仲良しになる会」で2年生に学校案内をしてもらったりしながら、仲間入りをする。しかしそれらは、すべて受け身の活動であった。

そこで、自分だけのペアが出来るという喜びから、6年生との「ペア作り大会」では、1年生「僕の名前は です。よろしくお願いします。」

6年生「私は6年1組の です。よろしくね！」

始めは、おそろおそろ名刺を出していた子供達も、6年生が可愛がってくれるので、だんだん自信を持って言えるようになっていくのが分かった。教室に戻ってきた子供達は上級生の名前やサインを見せ合い、自慢話に花が咲いたのは言うまでもない。



大事に育てよう

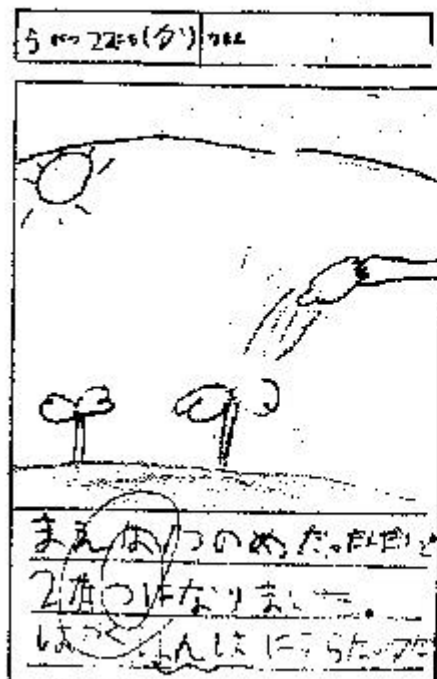
(1) あさがお物語

芽が出るのを心待ちにしていた子供たちは、2年生からのプレゼントのジョロで毎日熱心に水やりをしていた。その後のあさがおの成長の過程に興味を持ち、大喜びしていた。また風が強い時など教室の中に入れてやろうとか、休みの子のあさがおにも水をあげようとか、いたわりの気持ちがみられた。そして花が毎日咲き始めた頃、子供たちの希望により、色水遊びやたたき染め、押し花を試みた。色水遊びは家に帰った後や夏休みなどに続けてやっていた。今後は、できた種やつるを使った活動を他教科の中で取り入れたり、あさがお物語としてまとめたりしていきたい。

(2) 生き物をかわいがろう

虫採りが好きな子供たちなのでまず大岡公園に出かけ、虫探し(かえる、あり、バッタ等)をした。ここではあまり虫をとれなかった子にあげたり、採り方を教えたりする姿がみられた。その後、飼い方や食べ物などをみんなで調べたり教え合ったりしてしばらくクラスで飼うことにした。その後各自が帰宅後や休みの日に採ってきた生き物(かえる、オタマジャクシ、ザリガニ、かぶとむし等)を持ってきてもらい、お互いに自分の生き物の紹介をし、遊んだ。ここではザリガニの持ち方などを女の子に教える姿がみられた。また教師の持ってきたリスにさわったり、えさをあげたり小動物とのふれあいの機会を持つことができた。

みつけたよ カード



みつけたよ カード



みんなであそぼう

(1)草花であそぼう

春の大岡公園には、タンポポやしろつめ草、その他小さな花々がたくさん咲いており、それらを摘んだり、わたげを飛ばしたりして遊んだ。

中でも、子どもたちが夢中になって取り組んだのが“おおばこの草ずもう”である。「他の幼稚園から来た子とも、草ずもうをして楽しかった。」と友だち同士のかかわりを喜ぶ姿が見られたり「はっぱの名前を覚えてきた。」と“おおばこ”から他の植物に興味を広げた子がいたりした。いろいろな草花の中からおおばこを探し出すこと、茎が太くて強そうなものを探し出すことは、1年生にとって、五感を働かせるよい体験であった。

また、もうひとつは四つ葉のクローバー探しである。目をこらし一本一本かきわけて探し当てた時の喜びは、これまた大きなものであった。しろつめくさの花の部分で作る指輪の作り方を、何人もの友だちに教えてあげた子もあり、入学後間もない子どもたちにとって、野外での遊びは、友だちと自然に声をかけあい、かかわりを持つためのよい機会となった。

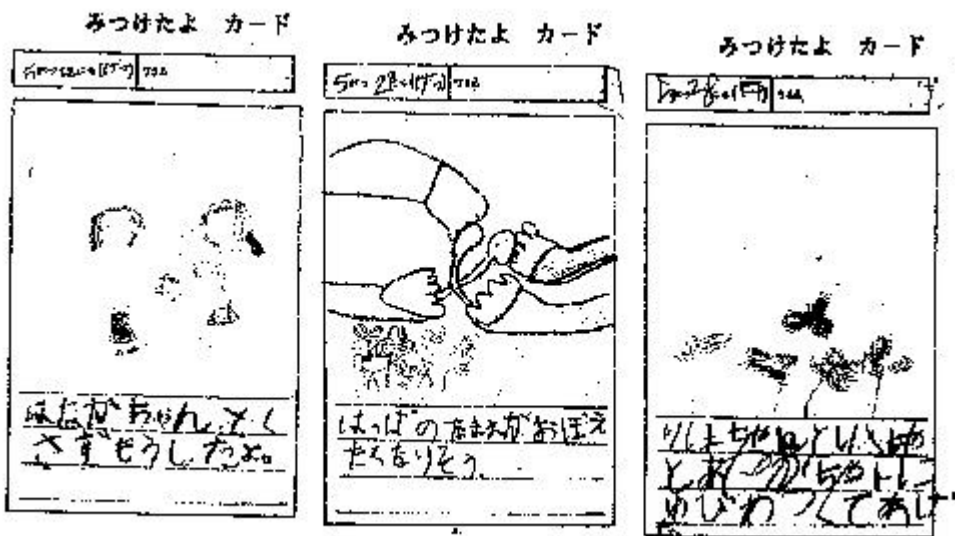
(2)公園の遊具を使ってあそぼう

公園には、親に連れられて幼児が2～3人遊びに来ていた。事前に「小さな子が来ているが、気をつけることはないか。」と聞くと「ゆずってやる。」という答えが返ってきた。実際の場合でも、すべり台の降り口、編み目ロープ付近では、幼児を気遣って行動する様子や、譲ってやる姿が見えた。

また、「おもしろいよ～～。」と誰かが言うと、そのかけ声で同じ遊びに向かったり、一斉に揺らして遊びを発展させたり、友だち同士で楽しさの共有ができた。

(3)砂場であそぼう

素足で砂を踏み、水を流し、手で造作するダイナミックな遊びに、どの子も楽しそうに参加することができた。一学期も終わりに近い時期であったので、気の合った友だちと遊ぶだけでなく、クラスの中の小集団(グループ)で活動する学習を取り入れた。何を作るか相談したり、声を掛け合ったりしながら、山や川、ダム作りに没頭することができた。



探検しよう

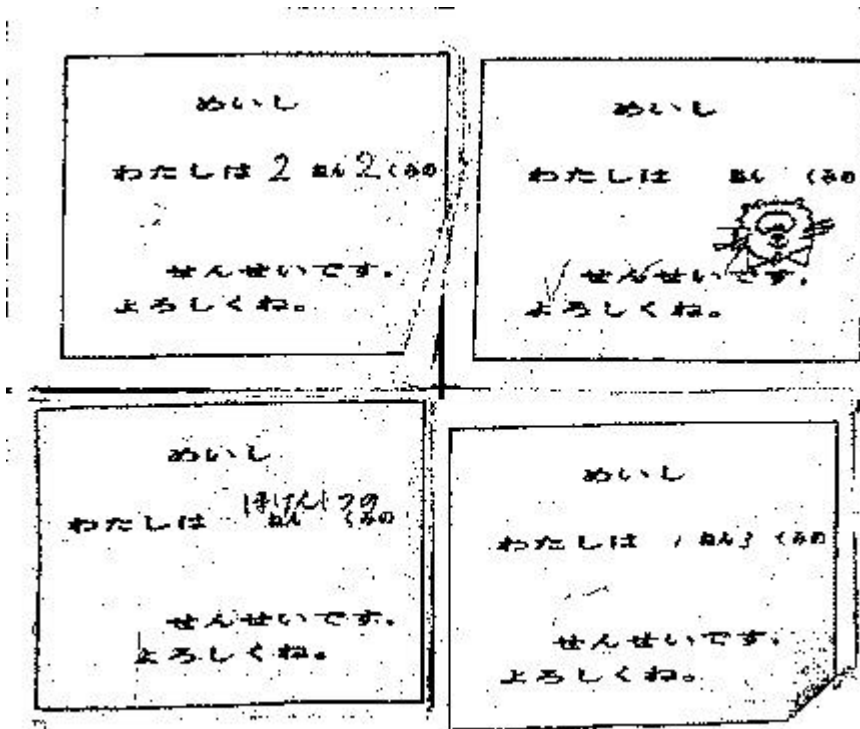
学校ってどんなところ

学校生活が始まって1ヶ月。子ども達も学校生活になれてきたが、どこに何が、どこにどんな物があるのか全然知らない。そこで先輩である2年生に、学校の中を案内してもらおうことにした。

2年生とグループ作りをし、自己紹介をしたり、名刺交換をしたりしてなかよくなり、学校の中を案内していただいた。初めてみる教室や特別教室、ときどき、わくわく。優しく2年生に手を引いてもらったり、説明していただき、どの子も教室に戻ってきたときには満足顔であった。学校の様子分かり、その後の学校生活におおいに役だった。2年生との学校探検の後、もう少し見てみたいところやもっと知りたいところなどを自分で回った。

どんな先生がいるの 握手大作戦

学校生活がある程度分かってくると学校生活も楽しくなってくる。学校には担任や1年生の先生以外にのたくさんの先生がいることを分からせたいし、なかよしにさせたいと考え、先生達との握手大作戦を考えた。自分のクラス、名前をいい、先生方に名刺を書いていただき、握手をしてもらう作戦である。職員室や教室に一人で出向き、挨拶をし、名刺をもらうことは、1年生にとってかなり抵抗のあることであったが、子ども達は大喜びで取り組んだ。社交性のある子は早々15人の先生と握手をし、名刺を集めることができたが、引っ込み思案の子にとっては、なかなか難しく4・5枚の名刺しか集めることができなかった。でも楽しく活動することができ大きな成果が得られた。



6 . 今後の課題や活動の見通し

- ・ 1学期は、新しい環境に慣れるために、自分を表現する手段を工夫することが出来なかったため、後半はいろいろな表現活動を取り入れていきたい。
- ・ 身近にある大岡公園や地域の人材活用の方法について工夫していきたい。
- ・ 行事を生かした活動を中心にして、人や物と積極的にかかわっていけるようにしたい。
- ・ 自分や友達の良さに気づき合えるような評価方法を工夫していきたい。
- ・ 自分なりの願いや課題を持てるように、課題提示を工夫していきたい。

砂遊び楽しかったよ



ペアーの6年生に名刺を渡したよ

